指導計画　“Let’s Cook in English!”（読み聞かせ・ジェスチャー）

授業のねらい：食べ物や料理に関連した語句や表現に慣れ親しむ。

※「題材・語彙・表現」欄の英語は、クラスルームイングリッシュです。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 活動 | 所要時間 | 題材・語彙・表現 | 教材・教具 | 留意点 |
| 英語のあいさつ | ２・３分 | **Beginning of Class**Greeting (挨拶)“Hello, How are you today?”Weather, Date, Time, etc.天気、日付、時間、ReviewWhat did we do last time?  |  | たくさんの児童に話しかける。（I’m fine.だけでなく、I’m sleepy. I’m hungry.など違った表現もでるようにする）時間があれば、前時の復習も少し行う。 |
| 簡単な英会話 | Total25～35分１～３分３～５分５～10分10～15分 | **Let’s Cook in English!** (PowerPoint)**Warm up!**“What food do you like?”“What dish can you make/cook?”**Vocabulary:** 材料, 食べ物 単語 (フラッシュカード) Let’s Make Curry “What are the ingredients of curry?”**Let’s Cook! / Ingredient List Worksheet** (ペアワーク/個人)“What do you want to cook?”  | ＰＣプロジェクターパワーポイント | トピックについての紹介パートナーに好きな食べ物や作れる料理を聞く。児童は２・３分、ペアやグループで話し合う。それぞれの単語をリピートする。本時でその単語が出てきたら再びリピートする。始めは児童が日本語で返答しても良い。単語をリピートすることで、思い出しやすくする。できるだけ、何回も発音させる。(ワークシートIngredient List）ペアで児童に料理やそれに必要なものを考えさせる。（ワークシート Let’s cook!）ペアでその料理の作り方を描く。ＡＬＴに簡単な英語で説明してもらう。 |
| 絵本の読み聞かせ | １～３分 | **End of Class****終末に児童のアイデアを全体で共有する（発表させる）**“That’s all for today! See you!”  |  | グループで意見を共有する。終わりの挨拶 |

**指導計画の補足**

導入：

クラスの導入は気持ちの良いあいさつで始め、クラスを元気づけよう。

既習のものを使って表現に慣れ親しむことが大切です（日にち、曜日、天気を尋ねる表現など。）

“How are you?”と質問する時には、”I’m fine.”だけでなく”I’m hungry.” “I’m sleepy.” “I’m okay.”などの表現も使えるようにしましょう。

授業の内容にかかわらず、児童が聞き慣れるためにもClassroom Englishを使っていきましょう。

“Let’s Cook in English.” パワーポイント：

ウォームアップ：児童が好きな食べ物や作れる料理について会話をします。この間、教師は自作のフラッシュカードなどを使い、食べ物の単語を英語で紹介（復習）していきます。この時間に児童がどの単語を知っているかを観察します。フラッシュカードを使いながら、児童にクイズを出し、どのくらい定着しているかも観察します。

新しい語彙や語句についてはパワーポイントを使って紹介します。質問に児童が日本語で答えたら、英語で返したり、リピートしたりします。

児童との会話でどのような英語のフレーズを使うか迷ったら、パワーポイントのフレーズを参考にしてください。

Let’s Cook/ Ingredient List ワークシート：

このアクティビティはペアでもグループでも可能です。みなさんに1枚ずつ配付してください。

始めに児童が作りたい料理を決めさせてください。

次に児童にどんな材料が必要かを考えさせてください。それをワークシートに書かせます。

いくらかかるか、いくら必要かも計算させましょう。

そして、その料理をつくるためのcooking stepを児童に描いてもらいます。各stepで児童は日本語で文を書きます。

もし、児童が英語での表現が分からなかったら、先生に尋ねます。

※授業の進度によってワークシートの使用を決めてください。

終末：

時間があれば、何人かの児童（1人もしくはペア）に「どんな料理を作りたいのか」発表させてください。

終末に次の英語の時間のトピックのヒントや簡単な紹介なども提示すると良いでしょう。

終わりの挨拶の練習もしましょう。

※授業を通して、できるだけたくさんの生徒が発言するように心がけましょう（質問などで）。

　もし児童が理解しにくい場面では、ペアやグループを活用しましょう。

　何度もリピートし、ジェスチャーを使い、日本語の使用を減らしていくことも大切です。

　Don’t be afraid to use English!